



さわやか北中だより

黒磯北中学校 令和5年12月11日号

○重要なお知らせ①…次年度の部活動再編について

(1) 陸上部と音楽部を常設の部活動として復活させます

【経緯】	・陸上部と音楽部は、昨年度の末、少子化や部活動数適正化、教職員の負担軽減をねらいとして、常設部活動から特設部活動に変更し、今年度、新規募集を停止していました。
【変更理由】	①稲村小、東原小の高学年児童対象のアンケート調査では、陸上部、音楽部ともに一定数のニーズがあるため ②那須塩原市では部活動の地域移行や複数校合同部活動についての検討が始まっており、その動きを見据えて、改めて部活動の再編を検討するべきと判断したため ③陸上部、音楽部とも、大会やコンクールには出場しているため、特設部活動にしても教職員の負担軽減にはならなかったため

陸上競技の大会や合唱のコンクールには他の部活動を行っていても参加することが可能です。現1・2年生も陸上部と音楽部が常設部活動となるため、現在の部活動からの変更が可能となります。部活動の変更を希望する場合には、顧問や担任の先生とよく相談をしてください。

(2) 水泳部を特設部活動とします

【経緯】	・水泳部は現在、常設部活動としていますが、練習は学校では行っていません。各種大会には顧問が必要な引率業務を行ってきました。
【変更理由】	①今後も学校で練習を行うことはないため、特設部活動として、各種大会に顧問が引率し、出場できるため ②他の部活動で活動している生徒の中で、水泳の各種大会にしたい生徒に、出場機会を与えるため

水泳の各種大会に出場を希望する生徒は、年度初めの部活動結成時に、確認をします。

本校では部活動は原則全員加入としています。ただし、学校外のクラブチームやスイミング、ダンス等で活動しており、学校部活動との両立ができない場合には、学校部活動への加入をする必要はありません。そのほか、個別の事情により、部活動に加入できない場合には御相談ください。

【令和6年度設置予定の部活動】

【常設部】サッカー、野球、剣道、男子バスケット、女子バスケット、男子卓球、女子卓球、バレーボール、男子ソフトテニス、女子ソフトテニス、美術、ボランティア、**音楽、陸上**

【特設部】特設水泳部、特設駅伝競走部、特設合唱部

○重要なお知らせ②…PTA組織の改編について

(1) コミュニティ・スクールが始まります

・来年度より、那須塩原市が導入するコミュニティ・スクールが、黒磯北中校区の小中学校で始まります。

【コミュニティ・スクールとは…】

保護者の代表や地域住民の代表などの人たちを「学校運営協議会員」として委嘱し、学校運営に関する会議（学校運営協議会）を開催する学校のこと

- ・本校では、現在のPTA執行部（会長、副会長、会計、書記）の皆様や生徒活動後援会代表者、地域の代表者などが学校運営協議会のメンバーになる予定です。
- ・学校運営協議会では、部活動のあり方、学校の決まり、制服やジャージについて、など学校運営に関する諸問題を話し合います。

※すでに活動中の地域学校協働本部とは異なる組織となります。

学校運営協議会	地域学校協働本部
・黒磯北中、東原小、稲村小のそれぞれに設置されます	・黒磯北中、東原小、稲村小が一緒に活動します
・設置場所は各学校です	・稲村公民館が本部となります
・保護者や地域の代表が教職員とともに、学校運営について考えます	・地域の代表や公民館が教職員とともに、地域づくりについて考えます

(2) PTA組織を改編します

コミュニティ・スクール発足に伴い、現行のPTA組織の改編を行います。

- ①PTA執行部は学校運営協議会のメンバーとして活動します。
- ②PTAの専門部（文化部、指導部、事業部、広報部）は設置せず、必要な活動のみ継続します。
（各学年部会は親子行事などの検討のため、学年の保護者の代表者（3名程度）を決める予定です。）
- ③PTA会費を見直し、保護者の負担軽減のために大幅な予算削減を行います。
（各学年の共同購入費や3年生の卒業準備金など、個人でかかる費用についてもできる範囲で削減の見直しをします。）

【今後に向けて】

- ・新たなPTA組織の名称や活動予定、予算等については年度末のPTA総会で提案します。
- ・次年度から新たなPTA組織のための加入同意書を準備します。

保護者の皆様の負担軽減をしつつ、学校運営に保護者の皆様に参画していただくための変更となります。御理解のほど、よろしくお願いいたします。